

令和3年度

紀の川市地域公共交通活性化再生協議会（第1回）

会 議 録

令和3年6月

紀の川市企画部地域創生課



会 議 録

□会議の名称： 令和3年度第1回紀の川市地域公共交通活性化再生協議会

□開催日時： 令和3年6月29日（火）
午前9時45分開会～午前10時45分閉会

□開催場所： 紀の川市役所 本庁舎2階 市民協働スペース

□会議次第： 1. 開 会
2. あいさつ
3. 出席者紹介
4. 議 事
5. そ の 他
6. 閉 会

□会議資料： ○配席図
○議案書（資料1、2合綴）
○別冊資料

□会議の公開・非公開の別（非公開の場合はその理由）： 公 開

□傍聴人の数（公開した場合）： 0 人

□出席(欠席)委員： 別紙「出席者名簿」のとおり

□事 務 局： 事務局長（企画部長） 角 佳英
事務局次長（地域創生課 課長） 畑 清美
事務局員（地域創生課 副主査） 西川 昌克
事務局員（地域創生課 副主査） 井辺 将文
事務局員（地域創生課 主事） 槇谷 慎太郎

□会議録署名委員： （桃山地区区長会 会長） 大西 吉生 委員
（貴志川地区区長会 会長） 森 伸一 委員

□議事進行

1. 開 会

○畑事務局次長より会議の開会を宣言

林会長が欠席のため、山田副会長が会長の職務を代理する。

2. あいさつ

○山田副会長より挨拶

3. 出席者紹介

○畑事務局次長より出席者、事務局の紹介

4. 議 事

○山田議長が、会議の成立要件に鑑み、有効に成立していることを確認

○山田議長が、会議録署名委員（2名）を指名し、了承を得る。

【議案第1号】令和2年度事業報告について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書3ページ」および「資料1」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

（意見・質疑等なし）

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

（拍手多数）

○山田議長

拍手多数と認め、議案第1号を承認する。

【議案第2号】令和2年度会計歳入歳出決算について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書6ページ」および「資料2」により説明

○山田議長

監査委員に監査結果報告を求める。

○伊藤委員代理

監査結果を報告する。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第2号を承認する。

【議案第3号】令和3年度事業計画(案)について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書9ページ」および「別冊資料」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

○藤原委員代理

意見ではなく、参考情報としてご説明差し上げたいことがある。弊社では、今年秋と来年春にダイヤ改正を予定している。日常生活の移動手段を確保するという使命を前提に改正を予定している。改正内容については丁寧に説明を行っていくつもりである。

○山田議長

改正方針や内容は、交通事業者や自治体等関係者へ事前に情報提供いただくことはできるのか。

○藤原委員代理

近日開催予定の和歌山線活性化検討委員会の場において、関係自治体へは改正方針の説明を行うつもりである。地域巡回バスへの接続性については、ぜひ鉄道への接続を考慮いただきたい。

○山田議長

事務局から意見は無いか。

○事務局

今回の改正では、鉄道への接続も考慮している。今後も接続を考えていく。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第3号を承認する。

【議案第4号】令和3年度会計歳入歳出予算(案)について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書10ページ」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第4号を承認する。

【議案第5号】地域巡回バスのダイヤおよび路線改正後の「神領北」～「登尾」区間のフリー乗降化について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書11ページ」および「別冊資料」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

○川嶋委員

フリー乗降区間についての説明があったが、他にどんな区間があるのか。

○事務局

配布資料(路線図案)記載の破線の路線は、フリー乗降区間として設定している。

○川嶋委員

障害者にとっては、少しでも近くで乗降できることが安心感につながる。

今後もフリー乗降区間の設定については前向きに検討をお願いしたい。

○事務局

今回の試行運行期間中の実績やご意見を踏まえ、フリー乗降区間についても適宜検討を行う。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第5号を承認する。

【議案第6号】地域巡回バスダイヤおよび路線改正後における桃山鞆淵コース・細野貴志川コース運行車両の移動円滑化基準適用除外等について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書12ページ」および「別冊資料」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第6号を承認する。

【議案第7号】デマンド型乗合タクシー（赤沼田名手駅前路線）の路線の延長等について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書13ページ」および「別冊資料」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

（意見・質疑等なし）

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

（拍手多数）

○山田議長

拍手多数と認め、議案第7号を承認する。

5. その他

○西日本旅客鉄道株式会社

新型コロナウイルス感染症の影響により非常に苦しい状況が続いている。

国鉄からJRに移行した際に抱えていた負債をこれまで返済してきたが、それがコロナ禍でまた振り出しに戻ってしまった。今年秋と来年春に予定しているダイヤ改正では、お客様の日常の移動手段を守るという使命は大前提に、日常生活に寄り添ったダイヤ改正にしていきたいと考えている。皆様のご利用をお願い申し上げます。

○和歌山電鐵株式会社

暗い話が続くが、当社においても苦しい状況が続いている。

利用者数では3割減、収入では4割減という状況にある。これまで、「あと4回乗ってください」とお願いをしてきたが、これが「あと14回乗ってください」となるくらい厳しい状況が

続いている。ご利用を喚起するべく新車両の導入を予定しており、ご寄付を呼び掛けている。

一口1,000円から。皆様のご利用とお力添えをお願いしたい。

○山田議長

その他、意見・質疑を委員に求める。

○森委員

議案第6号に関連し、バス車両の乗降ステップについて、「ステップが高くて乗り降りがしづらい」という意見を聞くことがある。今後、乗降しやすい車両の導入検討をお願いしたい。

○森下委員

バス協会から補足させていただく。都会であれば、大型車両で運行しており、車両の構造上スロープを収納できるスペースを確保できるが、地方部ではカーブが走行できなかつたり、山間部の走行に向かなかつたり等の理由で、比較的車体の小さい車両で運行することが多い。

こうした車両には、構造上スロープを収納できない等の理由から法令で例外規定が定められており、議案第6号のような協議が必要となっている。

おっしゃるようなご意見は他の協議会等でも伺うことがあるが、「こうしたら良い」という解決策がないのが現状である。乗降時間をゆっくり取る等のご協力をお願いしたい。

○山田議長

その他、意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

事務局から何かあるか。

○事務局

i. 議事録の署名について。

ii. 免許返納者への支援策を検討していることについて。

○中村委員代理

免許返納者について、警察から近況のご報告を補足としてさせていただく。

事故件数は、県内では19年連続で減少している。ただ、高齢者の割合が3割を占めており、この割合は増加傾向にある。高齢ドライバーによる事故防止が喫緊の課題として対策に取り組

んでいるところであるが、運転経歴証明書を用いた支援策をもって、高齢者事故を減少させられないか前向きに検討をお願いしたい。

○森下委員

免許返納者への割引等の施策は、民間企業では減収に直結するため難しいという状況がある。自治体判断によるが、同じ年代の方でも「あの人は無料」「この人は有料」と不均衡が生じないよう、慎重な検討をお願いしたい。また、減収につながることは自治体においても同じことであるので、自治体側での判断が重要になる。

○山田副会長

その他、意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

6. 閉 会

以上、令和3年度第1回紀の川市地域公共交通活性化再生協議会の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

令和3年 7 月 15 日

副会長（会長職務代理者） 山田崇史

署名委員 森 伸 一

署名委員 大西 吉生

(参考) 出席者名簿

規約第4条に基づく位置付け	所属	職名	氏名	備考
(1) 紀の川市の指名する者	紀の川市福祉部	部長	若林 伸彦	
	紀の川市農林商工部	部長	西田 吉雄	
	紀の川市建設部	部長	井ノ上 益秀	
(2) 法第2条第2号に掲げる公共交通事業者等及びその組織する団体が推薦する者	和歌山バス那賀株式会社	常務取締役支配人	森川 圭治	代理出席
	有田交通株式会社	課長	新谷 安孝	代理出席
	株式会社有交紀北	代表取締役	西脇 正宜	
	公益社団法人 和歌山県バス協会	専務理事	森下 清司	
	一般社団法人 和歌山県タクシー協会	副会長	西脇 正宜	代理出席
	和歌山県交通運輸産業 労働組合協議会	委員長	坂前 吉信	
	西日本旅客鉄道株式会社 和歌山支社	総務企画課長	藤原 鋭	代理出席
和歌山電鐵株式会社	総務企画部長	麻生 剛史	代理出席	
(3) 住民又は利用者の代表	粉河地区区長会	会長	辻 和良	
	桃山地区区長会	会長	大西 吉生	
	貴志川地区区長会	会長	森 伸一	
	紀の川市身体障害者連盟	会長	川嶋 至	
(4) 近畿運輸局和歌山運輸支局長又はその指名する者	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官	黒坂 直樹	
	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官	原田 晋司	
(5) 岩出警察署長又はその指名する者	岩出警察署	交通課長	中村 篤	
(6) 道路管理者、学識経験者その他の協議会が必要と認める者	近畿大学生物理工学部	講師	山田 崇史	副会長
	和歌山河川国道事務所 和歌山国道維持出張所	所長	中井 哲士	
	和歌山県企画部地域振興局 総合交通政策課	副課長	伊藤 眞一	監査委員 代理出席
	那賀振興局建設部	副部長	中村 展久	
	岩出市総務部総務課	副課長	高井 克訓	監査委員 代理出席
ご欠席	紀の川市	副市長	林 信良	会長
	打田地区区長会	会長	瀧本 喜代志	
	那賀地区区長会	会長	谷 政芳	